

九州・沖縄3

高校生のための心理学講座シリーズ
 心理学と社会 —こころの不思議を解き明かす—

2017年 8月6日(日) 9:50~16:00

参加費無料・事前申込制
 定員100名(先着順)

琉球大学 法文学部新棟114

琉大東口バス停から徒歩約5分 http://www.u-ryukyuu.ac.jp/univ_info/images/campusmap_large.png

※ 筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。
 日曜日のため、学食は利用できません。学外でお弁当を買うことが可能ですが、事前に用意しておく方が便利です。

◆ 企画・司会：遠藤 光男 (琉球大学法文学部)

10:00-10:50 発達心理学	中尾 達馬 (琉球大学教育学部)	人が生まれてから死に至るまでの心身の変化を発達といいます。その間に、人は、ことばで自分の思いや考えを伝えることができるようになったり、人との関わりを通して社会性や個性(その人らしさ)を身につけたりします。講義では、発達心理学のおもしろさを、いくつかの日常的な問いやビデオ視聴に基づきながら話すことを予定しています。
11:00-11:50 臨床心理学	上田 幸彦 (沖縄国際大学 総合文化学部)	臨床心理学は、科学としての心理学を基盤として、人の心の悩みや障害、不適応の原因を探り、これらの問題を軽減させたり、解消させることをめざす学問です。本講義では、そのための方法としての心理テストやカウンセリング、心理療法について、事例も交えながら分かりやすく解説していきます。
13:00-13:50 認知心理学	遠藤 光男 (琉球大学法文学部)	認知心理学は、「見る、聞く」(感覚・知覚)、「話す」(言語)、「覚える」(記憶)、「考える」(思考)などの人間の知的活動(または、情報処理過程)を研究する領域です。本講義では、「記憶の不思議」と題して記憶の研究を中心に、認知心理学の研究の方法やおもしろさを概説します。
14:00-14:50 犯罪心理学	泊 真児 (沖縄国際大学 総合文化学部)	大学で犯罪心理学を学ぶ・研究するといった場合、一般の大学生は果たしてどんなことをどこまで行うことができるのでしょうか。TVや映画で描かれる特異な凶悪犯罪者に面接するような研究ができるのでしょうか。本講義では、大学で犯罪心理学分野の研究をしてみたいと考えている人たち向けに、性暴力研究の一端を紹介しながら、大学で研究できそうな犯罪心理学のテーマを紹介したいと思います。
15:00-15:50 社会心理学	加藤 潤三 (琉球大学法文学部)	私たちは社会の中で生活しています。ただ社会と一口に言っても、それは非常に幅広く、多様な概念・要素が含まれます。今回の講義では、みなさんも必ず所属している集団の問題(集団における個人の心理や集団間関係など)について概説したいと思います。あわせて社会心理学的な実験や調査のおもしろさも知っていただけたらと思います。

★ 参加申込方法 ★

- ▶ Faxでのお申し込みは以下のFax申込フォームにてお申し込みください (Fax番号 03-3814-3954)
 - ▶ メールまたは往復はがきでのお申し込み
- 「九州・沖縄3地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。
- ※ 複数名でのお申し込みの場合も、皆さま分の情報をお知らせください。
 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会 メールアドレス: jpa-highschool@psych.or.jp
- ※ お申し込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。
- ※ 往復はがきでお申し込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。
- ※ 高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

Fax 申込フォーム【九州・沖縄3地区】

フリガナ		学校名	_____ 高等学校	
参加者氏名	(男・女)	学 年	_____ () 学 年	
住 所	〒 _____			
メールアドレス			年 齢	
Fax番号				
電話番号				

※ お知らせいただいた個人情報は、本事業の受付目的にのみ使用します。